



● 広い大地で幅広く活躍するCIR —— 北海道総合政策部国際局国際課

北海道の国際交流

イランカラッテ（北海道の先住民族（アイヌ民族）の挨拶で「こんにちは」という意味です）。



アイヌ民族楽器（ムックリ）演奏の様子

みなさんは北海道がオーストラリア1国の面積に匹敵する広大な大地を有していることをご存じですか。そんな広い北海道では、カナダ・アルバータ州、中国・黒竜江省、アメリカ・マサチューセッツ州、ハワイ州、ロシア・サハリン州、韓国やタイなど6カ国10地域と友好提携を結び、幅広い分野で活発な交流を行っています。

CIRが多文化交流の架け橋に

北海道庁には、現在、フィンランド、韓国、イギリス国籍の国際交流員（CIR）3人が在籍しています。JETプログラムに係る各種相談対応などのほか、友好提携地域をはじめとする各国との交流推進を図るためにさまざまな活動を行っており、今回はその一部をご紹介します。

～情報を世界へ「赤れんが通信」～

各CIRがそれぞれの視点で捉えた道の魅力、日々の活動などを、日本語、英語、韓国語で記事を作成し、「赤

れんが通信」として国内外に情報発信しています。

2022年は、快適に観光を楽しめるシェア自転車や日本最大級のひまわり畑など道内各地を取材しました。

観光パンフレットでは知ることのできない、CIR自身が人との交流を通じて感じた地域の方々の温かさや、北海道における生活での小さな気づき、さらにはイベント紹介などの幅広い情報をこれから北海道へお越しになる方々や道内の外国人の皆様へ発信し、安心とワクワクをお届けしています。

赤れんが通信
令和4年6月号

ポロクルでクールな市内観光

韓国にも地域ごとに公共自転車の無人貸し出しサービスがありますが、札幌でも春を迎え、赤い自転車に乗って街を走る人々がたくさん見られます。

札幌では「ポロクル」というシェアサイクルがあり（4～11月）、誰もが利用できます。今回は、国際交流員たちもポロクルを利用して取材を行いました。

自転車は、市内数十か所に設置されている専用ポートからレンタルできます。料金プランはいくつかありますが、今回、取材で利用した1日バスは、スマートフォン決済のほか観光案内所やホテルでも購入できます。また、スマートフォン専用アプリを利用すれば、各ポートにある自転車の空き状況や、自転車のバッテリー残量も確認することができます。

ポロクルは電動アシスト付き自転車なので、ペダルを軽く踏むだけで走行ができました。そして、公共交通機関ではアクセスが良くない場所の場合、自転車の方が移動時間が短く、乗換す

この日は市内のあちこちを回り、約22kmを走りました。札幌市は道路が比較的平坦です。また、交通量や歩行者もソウルより少なく、所々に自転車専用レーンがあるので、特に不便を感じることはありませんでした。

私はこれからも時々ポロクルを利用するつもりです。皆さんも札幌にお越しになった時、ぜひポロクルで市内を探索してみてください。

「赤れんが通信」6月号



◀ 赤れんが通信はこちらから
ご覧いただけます

～ DAY 事業～

道では、各友好提携国・地域との提携を記念して、毎年、各提携地域の名前を冠したイベントを企画して開催しています。

2022年6月に開催した「慶尚南道 DAY」においては、韓国出身では第5代目となるキム CIR が、慶尚南道の観光スポットやイベント、グルメなどの魅力を紹介するセミナーを行い、多くの方に情報をお届けすることで多文化交流の推進に寄与していただきました。



「慶尚南道 DAY」セミナーで講演するキム CIR (写真左)

～ CIR の派遣～

道では、地域の国際交流に協力するため、市町村・学校・民間団体などが実施する国際交流事業に CIR を派遣しています。2022 年 5 月には、イギリス出身のホークス CIR がイギリスの文化についてオンラインで講義を行い、学生の国際理解を深めました。このような活動をきっかけに世界に挑戦する若者が生まれてくれることを願っています。



オンラインでイギリスを紹介するホークス CIR

アドベンチャートラベル

アドベンチャートラベル (AT) とは、自然のなかでのアクティビティや異文化体験を通じて、地域の人々と双方向で触れ合い、楽しみながらその土地の自然と文化をより深く知ることによって自分の内面が変わっていくような体験型旅行のことです。

北海道は豊かな自然や生物の多様性、アイヌの独特な文化など、AT での訪問先として非常に魅力のある地域だと考えており、2021 年 9 月にはアジア初となる AT の国際サミット「アドベンチャートラベル・ワールドサミットバーチャル (ATWS)」が北海道においてバーチャル開催されました。ATWS は、世界中から AT に関心の

ある旅行会社やメディア、ツアーガイドなどが多く集まるイベントであり、新型コロナウイルス感染拡大のため 2021 年のイベントはオンラインでバーチャル開催されましたが、2023 年に再開することが決定しています。



豊かな自然を体感できる旭岳ハイキング

ATWS は大規模な国際イベントで、ATWS2023 北海道に向けた準備が多くあり、2019 年に観光振興課に配属されたイギリス出身のスコットニー CIR は、2022 年から AT 関連部署に在籍して活動しています。ATWS の主催者と英語で連絡をとることはもちろん、外国人の目線で北海道の観光コンテンツの魅力を海外の人々に発信するなど、現場で大活躍しています。

スイスのルガーノ市で開催された ATWS2022 にも事業担当者として参加し、イベント中に実施された海外の旅行会社やメディア向けの商談会において、北海道の AT について情報提供を行いました。



商談会

北海道と海外の架け橋となる CIR は、日々、多岐にわたる業務をこなしています。これからも CIR の活躍が北海道における多文化共生の推進に貢献してくれることを期待しています。